いちにち商店街

世田谷区長　保坂 展人

「いちにち商店街」は、多摩川の河川敷に1日だけの商店街が登場し、子ども達に様々な体験を提供しているイベントです。とてもユニークなイベントで、子どもから大人まで大勢の人が楽しめる、素晴らしい機会です。今年は、一昨年開催されたまち歩き型スタンプラリーがデジタル化され、「いちにち商店街デジタルスタンプラリー版」が行われます。二次元バーコードを活用し、各商店街にちなんだ写真やスタンプを入手することができると聞いています。

今回のイベントを通じ、地元の商店街にこんな素晴らしいものやスポットがあると再発見し、地域への愛着をぜひ深めてください。そして、再発見した魅力は周りの人にも教えてあげてください。みなさんの地域への思いが、地域の活力となっていくことを祈っています。

主　催：●いちにち商店街実行委員会（用賀商店街振興組合／特定非営利活動法人世田谷まなびぱネット／ NPO 法人 neomura）
協　力：●東急電鉄株式会社
協　力：●尾山台商栄会商店街振興組合 ●尾山台振興会商店街振興組合 ●桜新町商店街振興組合 ●深沢中央商店街振興組合 ●中町商店会 ●九品仏商店会 ●商店街振興組合上野毛商和会 ●瀬田商店会 ●玉川商店街振興組合 ●等々力渓谷商店街振興組合 ●二子玉川商店街振興組合 ●公益社団法人玉川法人会　青年部会
後　援：●世田谷区

問合せ： 03-3700-1337（用賀商店街振興組合事務所）

History

写真で振り返る『いちにち商店街』

いちにち商店街は多摩川河川敷の兵庫島公園に一日だけ出現する不思議な商店街として、2014 年にスタートしました。玉川地区の商店街(会)が参加、協力して行うこの体験型イベントは、地域の活性化と防犯・防災をはじめ、地域の人たちに参加いただくことを目標として来ました。（今年の現地開催はありません。）

とにかく広ーい公園ですが、今日は「いちにち商店街」、夕方まで、「まち」になります。

いちにち商店街事業への評価をレポートする、というお仕事です。

駅のホームから「何かやってる?」と、会場に来る方もいます。

たくさんの「お仕事」を体験して、いちにち商店街限定の通貨「ガーヤン」を集めよう!

いちにち信用金庫ではお札を広げて数えるトレーニングを。

ステージも賑やか、呼びかけに「ハーイ!」。

お札の数え方も、何通りかあります。

いちにち警察署。防犯のアナウンスをパトカーのマイクからします。

集めた「ガーヤン」で福引きができます。

何度も「お仕事」したい子がたくさん!

マシュマロ焼きは「ガーヤン」でしか交換できません。

いちにち警察署。防犯の呼びかけのおてつだい。

さあ、すいてるところはどこだろう・・・。

それぞれの街からキャラクターも集合します。

いちにち二子玉川駅は、制服もセットも本格的!

河川敷に「パッと現れ」夕暮れ前に「パッと消える」1日だけの商店街

いちにち商店街の入り口には「こちらで入場料おうけとりください」と書いてあります。参加者としてイベントに関わっていただき、お仕事体験を通じて、たくさんの人と交流し、参加記念品を手にして帰る、そんなイベントです。

私たちは「みんな知り合いの町のように」と思いますが、「知らない大人に声を掛けられても返事をしないように」ということが、安心安全のまちづくりにおいて必要な時代かもしれません。でも、商店街には、毎日、お店でたくさんのお客さんと話す人たちがいます。おみこしをやり、PTAをやり、消防団をやり、地域での顔をたくさん持っている人もいます。

いちにち商店街は「今日、テントの大人にはいっぱい話しかけてほしい、一緒にまちの仕事をしましょう」というメッセージを込めてやっています。